



『人類に奉仕するロータリー』 Rotary Serving Humanity

RI会長 ジョン・ジャーム 第2590地区ガバナー 高良 明

川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2016~2017

会長・戸張 裕康 幹事・都倉八重子 会場監督・江口 進 会報委員長・小泉 正博

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1・第3木曜日 PM12:30~ 第2・第4木曜日 AM7:30~ TEL:044-711-8855

第1372回 (本年度10回)

平成28年9月15日(木)

公式訪問例会

- 点 鐘 戸張 裕康 会長
- 司 会 工藤 和弘 会場監督
- 斉 唱 「我等の生業」
「それでこそロータリー」

お客様紹介 戸張 裕康 会長



【公式訪問に来訪されました】

- ◆ 高良 明 様
(国際ロータリー第2590地区ガバナー 川崎西RC)
- ◆ 石塚 勝 様
(国際ロータリー第2590地区第2G ガバナー補佐 川崎鷺沼RC)
- ◆ 毛木 幹育 様
(国際ロータリー第2590地区副幹事 川崎西RC)
- ◆ 渡部 一博 様
(地区大会促進キャンペーン 川崎西RC)
- ◆ 田畑 淳 様
(地区大会促進キャンペーン 川崎西RC)



【地区大会促進キャンペーンに来訪されました】

◆ 井上 英一 様 (戸張会長ゲスト)



ようこそ
川崎中原 RC の例会へ
高良ガバナーからも
熱いメッセージを
頂きました

会員出席報告 高瀬 建夫 親睦委員

| 本日 | 会員数 | 出席 | 欠席 | 出席率 |
|-----------|------|------------|----|--------|
| | 26名 | 22名 | 4名 | 88.00% |
| 前々回(9月1日) | 欠席8名 | Make up 2名 | | 86.96% |

欠席者：古越会員、徳安会員、高木会員

ニコニコ報告 高瀬 建夫 親睦委員

- ◆ 高良 明 様
(国際ロータリー第2590地区ガバナー 川崎西RC)
本年度ガバナーを拝命しました川崎西RCの高良です。どうぞよろしくお願い致します。川崎中原RCの益々のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り致します。
- ◆ 石塚 勝 様
(第2Gガバナー補佐 川崎鷺沼RC)
本日は、高良ガバナー公式訪問でお伴わせて頂きました。よろしくお祈り致します。
- ◆ 毛木 幹育 様 (地区副幹事 川崎西RC)
本日は、ガバナー訪問でおじゃましました。よろしくお祈り致します。
- ◆ 渡部 一博 様、田畑 淳 様 (川崎西RC)
本日は、どうぞよろしくお願い致します。地区大会参加促進キャンペーンで参りました。
- ◆ 戸張 裕康 会長 都倉八重子 幹事
本日は、高良ガバナー他皆様をお迎えできたことを本当にうれしく思います。ご縁を感じます。また、入会候補者の井上さんもお迎えできて嬉しく思います。本日は、よろしくお祈り致します。
- ◆ 親睦委員会一同
高良ガバナー、公式訪問ありがとうございます。すっかり秋めいてきました。おでんの美味しい季節になりました。自分は、はんぺんが一番好きです。高良ガバナーは何がお好きですか。今日は十五夜でこの夜の月を「中秋の名月」という。秋を満喫しましょう。

◆SSA一同

一昨日、昨日と出張で甲府に行ってまいりました。山梨は朝夕涼しく、一足早く秋が訪れているようでした。これから季節の変わり目、風邪などひかないようにお願いします。

◆「みんなニコニコ」

高良ガバナーようこそおいで下さいました！！

若狭 滋則 会員・工藤 和弘 会員・市川 功一 会員
小泉 正博 会員・会田 公雄 会員・原 秀元 会員
田辺 清夫 会員・宮崎 玲児 会員・島田 叔昌 会員
鈴木 次男 会員・小林 正樹 会員

| | | | | |
|----------|----|----------|----|-----------|
| ニコニコボックス | 本日 | 38,000 円 | 累計 | 203,000 円 |
| 記念日ニコニコ | 本日 | 0 円 | 累計 | 25,000 円 |

会長報告 戸張 裕康 会長 (9月29日)

1. 地区からの来信

- ①高良ガバナーより、公式訪問の礼状を頂戴しております。
- ②「ロータリーの友」に関するアンケートへの協力依頼がきております。※ 若狭委員長お願いします。
- ③神奈川県ローラー親睦テニス会 (上野杯) 開催
2016年11月8日(火)
9:30集合 18:00解散予定 湘南ローンテニスクラブ
※ 参加ご希望の方は、事務局までお知らせ下さい。
- ④第3回 ロータリアン芸術祭 開催のご案内と作品出展のお願いがきております。
期日: 2016年11月12日(土)
会場: 地区大会会場 パシフィコ横浜活動展示コーナー
- ⑤第15回ローラー全国囲碁大会開催のご案内
日時: 2016年10月15日(土) 10:00開会式
会場: 日本棋院会館本院 6階 対局場
- ⑥ 地区大会チャリティディナーパーティ参加の皆様へ事前のチケット配付はございません。当日受付にてテーブル番号を確認の上ご着席ください。

2. ふるさと川崎町づくり運動より、第15回世界平和祈りの集いのご案内状が届いております。

日時: 2016年10月22日(土) 9:00~13:00
会場: 川崎大師平間寺 信徒会館

3. 中原区交通安全対策協議会より、秋の交通安全運動実施要綱が届いております。

4. 他クラブ例会臨時変更

●川崎麻生 RC

9月30日(金)・10月28日(金) 休会
11月11日(金) 地区大会へ振替

●川崎大師 RC

10月5日(水) 川崎大師平間寺金剛閣客殿
点鐘 12:30

10月19日(水)職場訪問 羽田空港見学後、
18:00~空港ビル6Fギャラクシーホールにて例会

●川崎高津南 RC

10月9日(日) 川崎高津南プレミアカップ 少年サッカー
10月31日(月) 休会

●横浜あざみ RC

10月12日(水) 移動例会 アートフォーラムあざみ野 2F
点鐘 12:15 講演会 14:00-16:00
第1部「これからの本当の人生」
第2部「暮らしと尊厳を守るお金の使い方」

5. 10月6日(木) 例会前11:00より、定例理事会を開催致します。

理事・役員各位のご出席をお願い致します。

◆ガバナー紹介 石塚 勝 様

(国際ロータリー第2590地区第2Gガバナー補佐)

1948年、この川崎の地に生を受けられ、明治大学商学部を卒業され、公認会計士事務所、大手監査法人に勤務の後、1975年に「高良会計事務所」を創業されました。その後、

「創造と革新」をベースに「全関与先を黒字で存続させること」を目指して「創新グループ」を結成され、今や5つの法人を率いて、会計・税務・監査から人材育成事業などで、総合的にクライアント企業をサポートする体制を確立されました。深いご経験をもとに早くから著作活動にも精を出され、「企業の未来志向」に関する多くの著作がございます。また、絵画を趣味とされ、明るく柔らかいタッチの絵で、毎月の「ガバナー月信」の表紙を飾っておられます。

ロータリー歴といたしましては、1984年6月、当地区の大切なご指南役でおられる、斉藤二郎RDGが川崎西RCの会長年度に入会されました。2006-7年の斉藤二郎ガバナー年度にクラブ会長をお勤めになりました。その際、例会ごとに会長格言を提供されました。私は、その格言集を頂き、大切にしながら、10年越しの座右の銘にしております。その後、多くの地区委員をご経験され、このたび川崎西RC4人目の当地区ガバナーに就任されました。理想を持ち、信念に生き「知行合一」の方であります。ポール・ハリスソサエティー会員・R財団メジャードナー・ベネファクター・米山功労者・メジャードナーでおられます。

卓話 高良 明 様

(国際ロータリー第2590地区ガバナー)

【人生の意義と地区方針】



ご紹介頂きました本年度ガバナーを拝命いたしました川崎西RCの高良と申します。どうぞよろしくお願いたします。皆様には日頃より大変お世話になり、ありがとうございます。

1. 人生の幸福とは (人生の意義について)

(1) 生きる意味

「星を萌らめ死を明むるは、私隊一大事の因縁なり」(「修証義」道元禅師 1200・53) 人間はこの世に生まれた以上、必ずやいつか死ぬものですが、避けることのできない厳粛な死を見つめることによって、はじめて生きる意味を理解し、幸福の人生を送れるものです。人生は苦の連続とも言えますが、その中にこそ真の生きる意味があります。ナチスドイツによる強制収容所での80万人と

もいわれる組織的集団虐殺（アウシュビッツ収容所だけで 300 万人）の体験記録をまとめた、精神科医のユダヤ人 ヴィクトール・E・フランクル の「夜と霧」を読むと、内面的拠り所、希望とか生きる意味、勇気、愛、奉仕を失った人間は、皆崩壊していった、と記されています。

(2) 幸福の四角形

人間は古今東西、生ある限り幸福を求めてやまない動物ですが、それでは一体何が幸福と言えるのでしょうか？病気の人のためには「健康」であることが、愛情から見放されている人にとっては「愛情」に充ちることが、財の乏しい人にとっては「財産」があることが、夢を求めている人にとっては「自己実現」を叶えることが幸せであると言えるでしょう。人間は欠乏しているものを求める欲求本能がある動物だからです。アメリカのある心理学者が、「幸福」とは何か？について大勢の方を対象にアンケート調査をしたところ、次の四つに分類できたそうです。

- ① 健康
- ② 愛情
- ③ 富
- ④ 自己実現（自己表現）

この四つのカテゴリーがバランスよく伸びている状態が「幸福」と定義しました。また古代ギリシャの大哲学者アリストテレスは、「善」をもって「万物の希求するところ」として、「善く生きる」ことが幸福にほかならないとしました。アリストテレスは、「幸福」とは人間固有の卓越した能力や徳をもって善く働いている（奉仕）状態と考えたようです。決議 23－34 においては、「奉仕の理論が職業および人生における成功と幸福の真の基礎」であると言っています。このように人や組織によって幸福の定義は異なりますが、大いに 人間関係や職業（仕事） に関係があるものと思います。

2. 職業の意味と職業奉仕

それでは職業や仕事とか言われるものは、どのような意味や価値があるのでしょうか？解雇された人の幸福度は、失業給付を高額にしても回復しないとわれ、英国の経済紙「エコノミック・ジャーナル」の 13 万人を対象とした追跡調査では、「人生の出来事のうち、幸せに最も影響するのは長期にわたる失業状態であり、1 年以上の失業が続いた人の幸福度は元に戻らない」と報告されています。それほど人間にとって仕事は重要な人生問題であり、善く生きるか否か大きな課題です。

(1) 職業（仕事）の意味と価値

職業（仕事）の捉え方はさまざまですが、次の四つのカテゴリーに分類できます。

- ① 生計維持のため（資命・命をたすける）
 - ② 自己実現のため（壺愈・自己の望みを全うするため）
 - ③ 組織維持のため（命・組織の維持存続のため）
 - ④ 社会奉仕（貢献）のため（使命・天職として）
- このように「職業」（仕事）そのものに、自己への奉仕、他人への奉仕、社会への奉仕という奉仕の意味が

内包しています。

(2) ロータリーの目的と職業奉仕

「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」にあるわけで、これをロータリーの目的としてロータリー運動が展開されてきたわけです。職業奉仕がロータリーの金看板と言われる所以です。

1989 年の規定審議会における「職業宣言」において、「職業は奉仕の一つの機会」として規定されており、職業奉仕とは、職業を通じて自己をも含めて、社会や他人のためになることと定義できそうです。「職業奉仕」は原語では、IVocational Service」であります。これは先に述べた天職、使命に基づいた職業の意味で、職責を尽くし、社会のためになる事業を営むことが大切であることを物語っています。

渉栄（1840-1931）は、幕末から明治に生きた方で、株式会社 500 社、非営利企業 600 社ほどを立ち上げた日本近代資本主義の創始者です。「ビジネスは倫理に基づく限り、決して卑しいものではない」として、「道徳経済合一説」「論語算盤説」を説きました。

様々な農政改革をした 二宮金次郎（1787-1856）は、「道徳なき経済は犯罪であり、経済なき道徳は寢言である」と言っています。

松下幸之助さん（1894~1989）は、尋常小学校を中退し、満 9 歳で大阪船場に丁稚奉公をして、商いの基本を学んで、ナショナルブランド世界の総合電機メーカー松下電器産業（現在はパナソニック）を創り上げた経営の神様と言われた方です。

「営利と社会正義の調和に念慮し国家産業の発達を図り社会生活の改善と向上を期す」と綱領に誰い、「商売は世の為、人の為の奉仕にして、利益はその当然の報酬なり」と強調しております。シエルドンの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリーの実践倫理の哲学と似ている言葉です。いずれも職業奉仕を全うされた方だと思います。

3. 地区方針

さて、今年度 RI 会長 ジョン・ジャームさんは、「人類に奉仕するロータリー」(Rotary Serving Humanity) と RI テーマを掲げました。このテーマは、ロータリーそのものの普遍的なテーマといつてよいでしょう。Humanity という言葉には、①人類②人間性③思いやり、といった意味がありますので、「思いやりを持って人に接し、自分自身の人間性（高潔性）を高め、人類に奉仕する」こととなり、まさにロータリー運動そのものの本質といえます。私は、これを受けて地区方針を「クラブの魅力創りと活性化」といたしました。魅力創りには、① ロータリーの目的や意義、使命を理解すること (Mission)。目的や意義、使命を理解せずして、善き生きることにはできません。人生の意味を理解せず充実した幸福な人生を送ることはできないのです。

② 会員、人を尊重し大切にすること (Member、組織は人なり)。心理学者の アドラーという人は、すべての悩みは「人間関係」であると言っているように、人間は一人では生きていくことはできず、対人関係を抜きにしては人生を語ることはできないのです。

③ クラブ運営をしっかりと適切に行うこと

(Management)。人生や組織をより良く効果的に運営することがビジョンや目標達成への必要なことです。組織の魅力創りには、少なくともこの3つのMが必要です。

しかしながら、皆さんご承知の通り、この4月の規定審議会において、ロータリーの方針の見直しが行われ、クラブ運営に大幅な変更、いうなれば「柔軟性」を認める決定が下されました。入会金、例会運営など大変重要な変更がなされました。クラブ細則を変更して独自のクラブ運営ができるという、大変自由な柔軟性のある規定に変更されたわけです。したがって不易と流行、統一性と独自性や多様性をどのようにバランスをとるか、クラブの真価が問われることとなりました。どうか十分お考えいただき、見識のある適切なご判断をお願いしたいと思います。

■ さて、具体的な地区方針に基づく戦略といたしまして、まず本年度は、ロータリー財団の父と呼ばれる6人目のRI会長、アーチ・クランフが、1917年アトランタ国際大会で「ロータリーの基金をつくり、全世界的な規模で慈善、教育、その他社会奉仕の分野で、何かよいことをしよう」と呼びかけて100年となります。この記念すべき年度におきまして、地区ではR財団100周年記念委員会を設け、岡本PGに委員長をお願いいたしました。地区大会をはじめ、様々なイベントにおいて、R財団100周年を祝ってまいりますので、ご協力のほどお願いいたします。

また「ロータリー財団100周年を祝おう!」ということで、日本ロータリー学友会主催にて、この11月27日(日)ジョン・ジャームRI会長を迎えて、「ロータリー財団100周年シンポジウム」がJPタワーホールにて開催されます。多数のご参加をお願いいたします。詳細は追ってご連絡いたします。

①今年度のIMを地区全体統合して、職業奉仕を中心とした「経営大講演会」を来年4月22日(土)神奈川県民ホールで実施いたします。委員長に箕田直前ガバナーになって頂き、横浜商工会議所及び川崎商工会議所のご支援も頂くことになっております。企業が永続する条件など職業奉仕、経営のあり方を中心に講演やシンポジウムを開催する予定でございます。ロータリアンはもとより一般事業者の方も呼び寄せて、ロータリーのことを少しでも分かって頂き、ロータリー財団100周年を記念し、また広報・公共イメージ向上につなげたく思っております。どうぞよろしくお願いたします。

② また地区社会奉仕委員会、広報・公共イメージ向上委員会が中心になり、身障者にも参加頂いて、来年の2月頃に「チャリティマラソン大会」をロータリー財団100周年記念の一環として、大野PGの委員長のもとに実施する予定です。

③ 来る11月11日、12日の2日間にわたり地区大会をパシフィコ横浜会議センターで執り行います。1グループ2クラブの奉仕活動事例発表やクラブブースを設け、クラブ参加型の地区大会にしてまいりますので、よろしくご協力のほどお願いいたします。

④ また地区内クラブの活性化の一助として、「卓話バンク」を設けました。登録者は現在35名ほどですが、

川崎中原RCにも大勢卓話者としてご登録頂きますようご協力のほどお願いいたします。

⑤ またクラブ会長のご協力を頂いて、「クラブの活動状況調査」を作成いたしました。会長中心に将来のビジョンを設定され、戦略計画を立てるべく、ご活用頂きたいと思っております。

⑥ 地区は会員減少が著しく、会員増強は喫緊の課題です。会員増強の目的は、①多様性のある友人をつくる、②「奉仕の理念が人間の幸福と世界の平和につながる」ことを知ってもらう、③きめ細かい価値ある奉仕活動を行う、④クラブの存続にあります。

前年度は二つのクラブが消滅してしまいました。大変残念です。どうか会員増強の趣旨・目的をよくご理解いただき、戸張会長の下、皆さんがロータリーの伝道師になって頂き、「クラブの魅力創りと活性化」を果たすべく、会員増強にご尽力頂きたいと思っております。

最後になりますが、川崎中原RCの益々のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、卓話を閉じたいと思っております。ありがとうございました。

目録の贈呈と公式訪問のお礼

| | |
|---|-------------------------------|
| 一、金 一千ドル 也 | 右(公財)ロータリー日本財団 ベネファクター名として |
| 一、金 三千二百二十ドル 也 | 右(公財)ロータリー日本財団 年次寄付として |
| 一、金 一千参百ドル 也 | 右(公財)ロータリー日本財団 ポリオプラス寄付として |
| 一、金 十三万円 也 | 右(公財)ロータリー米山記念奨学会 普通寄付として |
| 一、金 五十二万円 也 | 右(公財)ロータリー米山記念奨学会 特別寄付として |
| 平成二十八年九月十五日 川崎中原ロータリークラブ 会長 戸張 裕康 | |
| 国際ロータリー第二五九〇地区ガバナー 高良 明様 | |



【プログラムの予定】

| | | |
|-------------|-----------------------------------|-------------|
| 10月6日(木) | H精養軒 | 12:30~13:30 |
| | 卓話：地区戦略計画副委員長露木雄二様 「規定審議会について」 | |
| 10月13日(木) | H精養軒 | 7:30~8:30 |
| 早朝例会 | 30周年事業に関するミーティング | |
| 10月20日(木) | H精養軒 | 12:30~13:30 |
| | クラブフォーラム：社会奉仕 | |
| 10月27日(木) | 休 会 | |
| 11月3日(木) | 休 会 (祝日) | |